

基本

— 工具紹介 —

DIY をするにあたって、最初に必要になるのは工具です。日本の日曜大工で使う工具といえば鋸 (のこぎり) や錐 (きり)、鉋 (かんな) など手動のものをイメージしますが、ここオーストラリアでは普通の家庭でも電動工具を使用するのが一般的なようです。そこで、使う機会が多いと思われる電動工具を紹介します。

写真協力: Rikki Jihad



切る cut



電動ジグソー Electric Jigsaw

細身の刃を前後運動させ、板を切断する工具。切りながら自由に方向を変えることができるので、鋸よりも細かい加工が可能。刃を変えることで、木材から金属まで切ることができる。

電動丸鋸 Electric Circular Saw

円形の刃を回転させることで板を切断する工具。鋸や電動ジグソーよりも素早く切断することができ、電動ジグソー同様に刃を変えることで、木材から金属まで切ることができる。



組む assemble



電動ドライバー Electric Screwdriver

モーターの回転によってネジを締め付ける工具。先端に設置する工具を替えることで様々なネジに対応できる。トルク (締め付ける力) を調節できる機能をもったものが一般的。

電動インパクトドライバー Electric Impact Driver

ネジやナットをより強く締め付ける際に使う工具。回転にする運動に加えて、前進する運動も加わるため、電動ドライバーよりも強く締め付けることができる。



穴を空ける make a hole



電動ドリル Electric Drill

ドリルを回転させることで穴を開ける工具。先端に設置する工具を替えることで、木から金属まで対応でき、穴の大きさも小さいものから大きいものまで調整できる。

磨く grind

電動サンダー Electric Sander

小刻みな振動や回転によって研磨を行なう工具。木材や金属の研磨、塗装はがし、錆び落としなどの作業に使用し、手で行なうのに比べて断然速く仕上げることができる。



電動工具使用時の注意事項

- 使用前には説明書をよく読み、正しく使用する。
- 使用する際には、目のケガを防ぐためにも、保護メガネを着用することが好ましい。
- 電動丸鋸や電動サンダーのように屑が出る工具を使用する場合は、防塵マスクを着用することが好ましい。

工具購入時のアドバイス

- 工事の規模に合わせて手動の工具か電動工具かを選択する。
- 購入先の店員に話を聞き、目的に必要な工具についてアドバイスをもらう。
- 頻繁に使うものでなければ、中古品の購入・利用でもOK。